

地域にこだわり、くらしを支える



ささおか

無所属 39歳

笹岡 ゆりこ

29歳で市議に初当選してから10年。

社会に余白は無く、くらしも年々厳しくなっています。自己責任ではなく、政治にしか出来ないことを、あきらめたくありません。組織のしがらみもなく、私たちの切実な声が届く東京へ。次世代につなげる東京を、共につくります。

私たちが 納めた税金が、 まっすぐ 暮らしに 届くために 6の提案

- **1 物価高に立ち向かう
緊急経済対策**
● 子どもの給食・高齢者施設の食材購入費への独自加算を拡充
● 単身・若者・子育て世帯に家賃補助
- **2 すべての子どもが、
自分の歩幅で学び、はばたく**
● 家庭の所得に応じた学習支援制度と給付型奨学金の拡充
● 不登校対策は学びの多様な学校など、学習と居場所の多様な選択肢を本市の子どもの権利擁護の仕組みを、都全体へ拡げる

- **3 福祉や介護、
「生きる」を支える**
● 訪問介護の報酬引き下げに対し、都独自の補填を
● 常勤ヘルパーの雇用を支援
● 単身高齢者などへの入退院・没後支援事業を構築
- **4 災害に強く、環境にやさしい
都市を子どもたちへ**
● 妊婦・高齢者・障がい者など誰もが安心できる避難所へ
● 在宅避難者の孤立防止・福祉避難所開設支援と広域連携
● 必要な制限で都市開発から歴史的景観や緑、まちの個性を守る

- **5 宅地化を防ぎ、
農を未来の東京につなぐ**
● 都産の農産物を給食で優先利用
- **6 武蔵野の自治を
都政に生かす**
● 議会議員 ● 2019年、3年間ブラジル駐在帯同 / 2023年、市議再選、クリスマスに市長選挙(339票差惜敗)
● 2024年、現役世代のつながり「まんなかミーティング」主宰。ジブリ「火垂るの墓」上映会実現 ● 2025年、令和の百姓「探実行委員会事務局」。

プロフィール
● 1986年生まれ、子育てと介護のダブルケア実践中 ● 武蔵野中央幼稚園、第一小学校、立教女学院、立教大学卒業 ● 住友商事に入社。切迫早産で退社 ● 原発事故がきっかけで、若い世代が政治をあきらめてはいけないと痛感 ● 2015年、市

議会議員 ● 2019年、3年間ブラジル駐在帯同 / 2023年、市議再選、クリスマスに市長選挙(339票差惜敗)
● 2024年、現役世代のつながり「まんなかミーティング」主宰。ジブリ「火垂るの墓」上映会実現 ● 2025年、令和の百姓「探実行委員会事務局」。

応援しています！
立憲民主党 推薦
東京・生活者ネットワーク 推薦
世田谷区長 保坂展人

強く、やさしい 都政をめざす

